



ふくやま **草戸千軒ミュージアム**
ニュース
～第123号～
広島県立歴史博物館

HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

くさどつきー せんちゃん

令和2年度
夏の展示

学芸員の研究テーマ

— ひろしま歴史アラカルト —

令和2年7月22日|水| ▶ 9月6日|日|

当館において、調査研究や教育普及など幅広い博物館活動を担う学芸員の研究分野や興味対象は、歴史・考古・民俗を中心としながらも、多種多様であり個性的です。

その各学芸員が、日頃調査研究してきた内容を、テーマに即して紹介します。

1 テーマ 土器を見る — 弥生時代の壺 —

弥生時代の後半(約2,000年前～1,800年前)に作られた壺を取り上げ、壺の形や大きさが何を意味するのかを分かりやすく紹介します。



弥生土器・壺(東広島市, 浄福寺2号遺跡)(当館蔵)



弥生土器・壺(福山市, 門前2号遺跡)(当館蔵)
(画像提供: 公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室)

テーマ ヒスイ色に輝く

2

草戸千軒町遺跡からは、中国産陶磁器の破片が多量に出土しています。当館は中国陶磁器への理解が深められるよう完形品を数多く所蔵しており、今回の展示では、所蔵品のうち、ヒスイ色に輝く器、青磁の優品について紹介します。



青磁画花文壺 中国・元時代(13~14世紀)(当館蔵)



青磁蓮弁文碗 中国・明時代(15~16世紀)(当館蔵)

テーマ 草戸木簡は語る

3

中世の港町「草戸千軒」に生きた人々の営みの姿について、出土した木簡から紹介します。木簡に書かれた文言を追うことで、「いつ、どこで、だれが、なにを、どのようにした」という人々の足跡に迫ります。



木簡(14世紀)(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品、当館蔵)

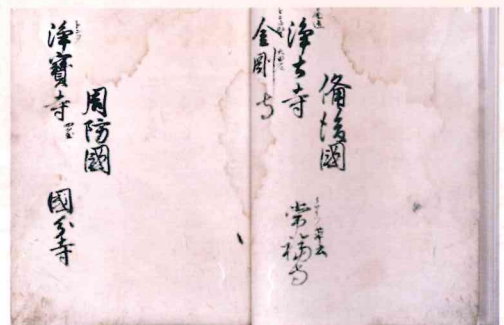


木簡(15世紀)(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品、当館蔵)

テーマ 史料から見た「草戸千軒」

4

数少ない中世の文献資料から、「草津→草井地・草出→草土→草戸」と時代とともに呼び名が変わっていったとされてきた「草戸千軒」。この展示では、今一度、中世の史料を読み解き、これまでの定説に一石を投じます。



「西大寺諸国末寺帳」明徳2年(1391)(当館蔵 複製資料(原資料:奈良県西大寺所蔵))

5 テーマ 茶の湯・いけばな・間香

「草戸千軒」が栄えた中世に、今日の伝統文化の原型が形作られました。その中から茶の湯・いけばな・間香を、当館所蔵の茶道具や立花図、香道具などによって紹介します。



茶箱道具一式(当館寄託)



香道具一式(当館寄託)

6 テーマ 廉塾の生活と塾の変遷

今も江戸時代の塾の様子を伝える廉塾について、菅茶山が生きていた時代の塾の生活や建物の変遷について、残された資料から探っていきます。



廉塾に関する覚書(部分)(重要文化財菅茶山関係資料,当館蔵)



素読書附田畑図面(部分)(重要文化財菅茶山関係資料,当館蔵)

7 テーマ 幕末福山の文化人

およそ150年前、日本は幕末・明治維新という激動の時代の真ただ中でした。この展示では、当時を生きた福山藩の学者や画人を紹介します。

彼らの残した作品を紹介しながら、幕末の福山の状況の一端を解説します。



吉田洞谷画「孔子像」(部分)文久元年(1861)(当館蔵)

この他、昨年開館30周年を迎えた当館の活動を振り返って紹介する一環として、30年の間に開催した展示会のポスターを一堂に展示するとともに、夏休みこども博物館教室での活動をパネルで紹介합니다。

主催/広島県立歴史博物館
会場/広島県立歴史博物館 企画展示室

休館日/月曜日(8月10日は臨時開館)
入館料/一般290円(220円),大学生210円(160円),
高校生まで無料 ※()は20名以上の団体

新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡散防止の取組について

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)では、次のように取組を行います。
御来館予定の皆様には、御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。(6月6日段階)

■御来館いただくまでに

- 発熱や咳等の風邪症状があるお客様は、来館を御遠慮ください。
- 県外からの御来館は、いましばらく御遠慮ください。
- マスクの持参に御協力ください。

■御来館いただいてから

- 入館券購入を待つ間や展示を御覧いただいている間は、「三つの密」を避けるため、先にお待ちの方や展示を御覧いただいている方との間隔を、できるだけ2メートル程度あけてください。
- 入館に当たっては、マスクを着用してください。また、用意しております手指消毒用アルコールを御利用ください。
- 入館中は「こまめな手洗い」に御協力ください。各洗面所の液状せっけんを御利用ください。
- 「三つの密」を避けるため、入館や展示室への入室をしばらくお待ちいただく場合がありますので御協力ください。
- 鑑賞中などに体調をくずされた場合は、無理せずお近くのスタッフまでお声がけください。
- その他、来館されている間はスタッフの指示に従ってください。

※来館者が自由に触れることができる体験展示は、当面の間、一部休止します。
※また、会話を控えめにする、大声を出さない等の御配慮をお願いします。
※当面の間、団体の御来館は50人以下とさせていただきます。

企画展等の開催スケジュールについて

- 夏の企画展「ひろしまの遺産－広島県の重要文化財－」は、来年度以降に延期することとし、その代替展示として、夏の展示「学芸員の研究テーマ－ひろしま歴史アラカルト－」を、7月22日(水)～9月6日(日)に開催します。
- 春の展示「芸備の文人たち－知の世界に遊ぶ－」を、秋の展示として9月18日(金)～11月8日(日)に開催します。
- 講演会等のイベントは、9月末までに開催予定のものについて、中止又は延期します。
・「夏休みだよ！こども博物館教室」、「お化け屋敷」は、中止。
- ・「博物館大学」やその他の講演会は、中止又は延期。

新たな日程の詳細につきましては、分かり次第、ホームページ等でお知らせいたします。



定期休館日のお知らせ

休館日の月曜日が開館する場合、翌平日が休館日となります。
令和2年度は次のとおりです。(施設維持管理などのため、臨時に休館することがあります。)

開館する月曜日	休館日	開館する月曜日	休館日
8 / 10 (山の日)	—	11 / 23 (勤労感謝の日)	11 / 24 (火)
9 / 21 (敬老の日)	9 / 23 (水)	1 / 11 (成人の日)	1 / 12 (火)



令和2年度の会員証は、令和3年度も有効です！(有効期間1年延長)

是非この機会に、友の会への入会を御検討ください。
友の会の活動については、QRコードから確認いただけます。



◇博物館の令和2年度の組織と職員です。(4月1日現在)よろしく申し上げます。

館長 地頭所 久美子		歴史博物館アドバイザー 加藤 謙		(分館)			
総務課		学芸課		草戸千軒町遺跡研究所		頼山陽史跡資料館	
課長	伊藤 雅哉	課長	木村 信幸	(兼)所長	木村 信幸	(兼)館長	白井比佐雄
主査	酒巻 宏文	主任学芸員	岡野 将士	主任学芸員	尾崎 光伸	(兼)主査	◎新井 真吾
主査	高橋 裕加	主任学芸員	久下 実	主任学芸員	石橋健太郎	主任学芸員	花本 哲志
主査	川上 慎治	学芸員	伊藤 大輔	主任学芸員	大上 裕士	学芸員	渡部 史之
ワークサポート員	岡本 綾子	文化施設事務従事員	細谷 紗桜	学芸員	森本 直人	主 任	阿萬 光朗
文化施設事務従事員	◎村上 祐太			学芸員	下津間康夫	(兼)主事	村本 耀
				文化施設事務従事員	吾田 朱里	文化施設事務従事員	山口 邦子
							青木香世美
							井上麻由子
							石川 良枝
							◎高見三知子
							◎渡辺 康和

◎は新任。この他、広島県立歴史民俗資料館学芸員が、当館学芸員を兼務しています。

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)ニュース 第123号

編集・発行

令和2年6月17日

〒720-0067



ふくやま
草戸千軒ミュージアム
(広島県立歴史博物館)
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

広島県福山市西町二丁目4-1
TEL(084)931-2513 FAX(084)931-2514
URL : https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/
e-mailアドレス : rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

